

デュルバルマブ+GEM/CDDP

1コース期間: 21日
 所要時間: day1⇒6時間45分、day8⇒1時間

ルート	Rp	薬剤名	投与量	投与方法	投与速度	投与時間	d1	d8
主管	1	生食 50mL ★ルートキープ用		div	200mL/h	15min	○	
	2	生食 250mL デュルバルマブ 1500mg※	1500mg/body (Wt30kg以下:20mg/kg)※	div	250mL/h	60min	○	
	3	生食 50mL		div	全開		○	
	4	生食100mL デキサメタゾン 9.9mg パロノセトロン 0.75mg ホスネツピタント 235mg		div	200mL/h	30min	○	
	4'	生食100mL デキサメタゾン 6.6mg		div	400mL/h	15min		○
	5	生食 50mL		div	全開		○	
	6	5%ブドウ糖液 100mL ゲムシタピン 【 】mg	1000mg/m ²	div	200mL/h	30min	○	○
	7	ヴィーンD 500mL 硫酸マグネシウム 8mEq		div	500mL/h	60min	○	
	8	生食500mL(ーシスプラチン容量) シスプラチン 【 】mg/body	75 mg/m ²	div	333mL/h	90min	○	
	9	ヴィーンD 500mL		div	500mL/h	60min	○	
	10	フロセミド20mg 1A ★ヴィーンD投与開始5分以上経過後、Tポートより投与		iv			○	
	11	ソルデム3A 500mL		div	500mL/h	60分	○	
	12	生食 50mL		div	200mL/h	15分		○

コメント

※デュルバルマブ: 体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg(体重)とする。
 非小細胞肺癌における術前・術後補助療法の場合、ゲムシタピン、シスプラチンは1～4コースまでデュルバルマブに併用し、術前に投与する。

Day2～4 :DEX8mg 1日1回 朝食後 内服(注射の場合は6.6mg)
 Day1～4:オランザピン5mg 1日1回 夕食後内服 ただし、糖尿病患者には投与禁忌。75歳以上の患者、肥満患者には注意して使用すること。
 CDDP投与前までに経口で水分摂取を行う。(500mLを目標に)

・Infusion reactionを認めた場合は、次サイクルより前投薬として解熱鎮痛剤(アセトアミノフェン500mg)などの追加を考慮する。